

地域とともにある
学校づくりのために

Community School

CS 通信

これまで発行したCS通信や「コミュニティ・スクール」に関する情報はこちらへ
《子ども地域支援グループHP》

北海道 子ども地域支援

北海道教育庁学校教育局義務教育課子ども地域支援グループ

コミュニティ・スクール実践事例集を追加しました

北海道教育委員会では、所管するすべての公立学校にコミュニティ・スクールを導入している市町村と学校の取組を実践事例集としてまとめ、道教委のホームページに掲載しています。3月23日に6町村の事例を掲載しましたが、6月20日に5市町の事例を追加しました。各市町村と学校では、それぞれの地域と学校の実情を踏まえ、その特色を活かした取組が進められていますので、各地域・学校におけるコミュニティ・スクールの推進や学校と地域の連携・協働の充実にに向けた参考にしてください。

<6月20日追加の5市町・学校の掲載内容>

- ◆登別市（小学校8校・中学校5校）
～「地域とともにある学校」づくりを目指して～
【富岸小学校】学校と地域のニーズの融合
- ◆知内町（幼稚園1園・小学校3校・中学校1校・高等学校1校）
～CS同士の相互の連携のために～
【湯の里小学校】ふるさとへの愛着を深める世代間交流の充実
- ◆東神楽町（小学校4校・中学校1校）
～地域とともにある学校づくりを目指して～
【東聖小学校】新興住宅地における地域との連携
- ◆浦幌町（幼稚園2園・小学校2校・中学校2校）
～地域総ぐるみで「生きる力」を育む～
【浦幌小学校】地域とともにある魅力ある学校づくり
- ◆上士幌町（認定こども園1園・小学校3校・中学校2校）
～地域総ぐるみで子どもの育ちに関わる仕組みづくり～
【上士幌小学校】広めよう学校の「輪」伝えよう地域の「力」

<3月23日掲載の6町村・学校>

- ◆栗山町（小3・中1）
【栗山小学校】
- ◆寿都町（小2・中1）
【寿都小学校】
- ◆安平町（子ども園2・小2・中2）
【はやくた子ども園】
- ◆壮瞥町（小2・中1・高1）
【壮瞥高等学校】
- ◆鹿部町（幼1・小1・中1）
【鹿部小学校】
- ◆占冠村（小1・中1・義務教育学校1）
【占冠中央小学校】

CS実践事例集はこちらから
《子ども地域支援グループHP》

北海道 CS実践事例集

今後も市町村や学校の取組を実践事例集にまとめ掲載する予定です。

「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム・コーディネーター等協議会の予定

今年度、文部科学省主催の「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムは4会場で開催されます。また、道教委主催の「コーディネーター等協議会」を道内4ブロックで実施します。コミュニティ・スクールや地域学校協働活動の推進の参考となる事例発表や協議・演習等が行われますので、多くの関係者の皆さんに参加いただくようお願いします。なお、詳細な内容や参加申込等については、文部科学省《コミュニティ・スクール》や北海道教育委員会《子ども地域支援グループ》のホームページ等で確認してください。

【「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム】

会場	期日	開催場所
三笠会場	10月12日(金)	三笠市
和歌山会場	8月23日(木)	和歌山市
香川会場	11月16日(金)	高松市
東京会場	12月10日(月)	東京都

【地域学校協働活動推進協議会兼コーディネーター等協議会】

ブロック	期日	会場
道央ブロック	10月17日(木)	札幌市
道南ブロック	10月19日(金)	函館市
道北ブロック	10月26日(金)	旭川市
道東ブロック	10月18日(木)	帯広市

三笠会場は「2018全国コミュニティ・スクール研究大会 in 三笠」として開催されます。

【担当から】コミュニティ・スクールも地域学校協働活動も、こうでなければならぬというモデルはなく、それぞれの地域・学校の実情に応じた組織・体制により取組を進めることが大切ですが、自分の地域・学校ならでの取組を進めていく上で、他の地域や学校、その関係者の取組事例に触れることは、大変参考になると考えます。(担当：子ども地域支援G 主査 吉村公孝)